

タカレレンジフードファン

設置説明書

型式

VMR-604/754/904AD
VMR-604/754/904RC
VMR-604/754/904AJ
VMR-754/904RCT

VMR-604/754/904BD
VMR-604/754/904BRC
VMR-604/754/904BJ
VMR-754/904BJ

設置される方へのお願い

- 設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
- お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に取っておいてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示と意味は次のようになっています。

○絵文字の意味は次の通りです。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	注意	行為の指示（必ずすること） 必ず実行してください。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容。		禁止行為（してはならないこと） 絶対にしないでください。

警告	改造はしないでください。 修理技術者以外の方は分解したり、修理しないでください。	注意	本体の取付は強度のあるところを選んで、裏面の設置方法に従って正しく行なってください。
分解禁止	火災、感電、けがの原因となります。		落下によりけがをすることがあります。

	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造り物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取付けてください。		電気配線工事は電気工事に依頼してください。 (電気設備技術基準や内閣規定に従っていることを、電気工事に確認してください。)
	漏電した場合、発火することがあります。		接続不良や誤った配線工事は、感電や火災のおそれがあります。

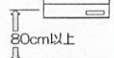
	交流100V以外では使用しないでください。 火災、感電の原因となります。		羽根や部品の取付は確実に行なってください。
			落下によりけがをすることがあります。

	レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。		
--	---	--	--

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

お願い

◎グリッドフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。



◎ガス湯沸器の真上には取付けないでください。湯沸器の取付はレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。



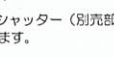
モータの焼損、排ガスによる塗装面の錆発生の原因となります。



◎空気の取入れ口が必要です。開口面積100〜150cm²が目安となります。



効率の良い換気を行うために空気の取入れ口を設けてください。

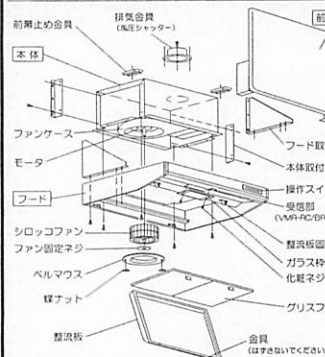


VMR-AJ、BJ型は給気電動シャッター（別売部品）と接続して使用することができます。

各部の名称

フード 本体、前面パネルはそれぞれ別の梱包になります。
電動シャッター、同時給排気タイプの排気金具は別売部品になります。

※図は排気タイプ（電動シャッター）、P-VMR-RC、右排気の場合。



排気金具

電動シャッター
ED
ダクト金具U/FU

排気金具
信号線1N

同時給排気タイプ
給排セットU/FU

排気金具
信号線2N

給気ユニット

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

給気金具

信号線2N

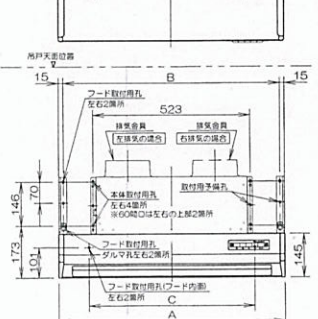
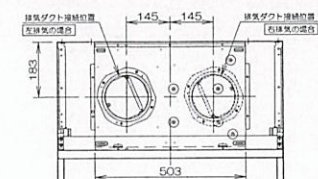
給気金具

信号線2N

製品寸法図

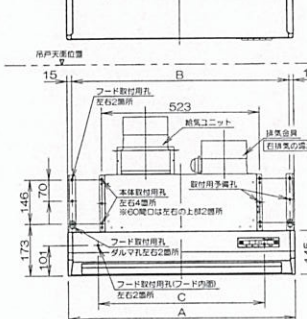
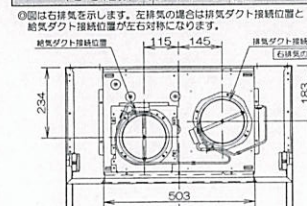
本製品は排気口位置（左排気・右排気）を選択できます。
設置条件（建物側の梁やダクト位置）を確認し、排気口位置を決定してください。

排気タイプの場合



■A、B、C寸法	60mm口	75mm口	90mm口
A	600	750	900
B	570	720	870
C	400	550	700

同時給排気タイプの場合



■D寸法	
製品高さ	D
H500	353
H600	453

付属部品

排気金具、フード取付金具、本体取付金具以外の部品はフードの梱包に同梱されています。

リモコンセット（RC、BRC型のみ）

・リモコン（1個）・リモコン（1個）・乾電池（2個）・マグネット（1個）・ホネジ（2個）ホルダー



給気電動シャッター用連動コード（AJ、BJ型のみ）

※給気電動シャッターを使用する際に使います。

シール（4枚）

本体天面の不受けへ貼付

フード壁面固定用

付属ネジ①（2本） 平座金付本体取付ネジ3.8x40

付属ネジ②（8本） 本体取付ネジ3.8x38

付属ネジ③（4本） トラスアップネジ4x8

付属ネジ④（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑤（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑥（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑦（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑧（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑨（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑩（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑪（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑫（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑬（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑭（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑮（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑯（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑰（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑱（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑲（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ⑳（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉑（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉒（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉓（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉔（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉕（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉖（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉗（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉘（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉙（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉚（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉛（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉜（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉝（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉞（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㉟（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊱（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊲（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊳（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊴（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊵（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊶（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊷（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊸（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊹（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊺（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊻（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊼（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊽（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊾（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

付属ネジ㊿（10本） トラスアップネジ4x10

配線図

電気工事は電気設備技術基準や内閣規定に従って正しく行なってください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

電気工事店に確認してください。

設置方法

設置方法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができなくなり、故障の原因になります。

[1] 取付前の準備

- 補強板を使用する場合は、ホルムアルデヒドなどの放散が少ない材料であることを確認してください。

コンクリート、タイル、主壁の場合

- 取付壁に補強板などがあることを確認してください。

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付けできます。
- 板厚12mm未満の場合は12mm以上になるよう補強板を取付けていることを確認してください。

壁金付本体取付ネジの取付

- 付属ネジ②(2本)を右図寸法の補強板面に取付けてください。

スペーサーの貼付

- キッチンパネルが設置されている場合は、付属のスペーサーを本体取付金具が接する後壁面に貼付けてください。
(スペーサーを半分にカットして左右2箇所にとり付けてください)

専用コンセントの取付位置確認

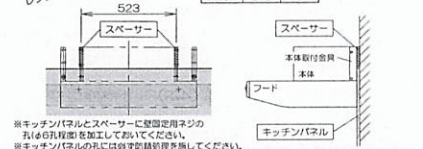
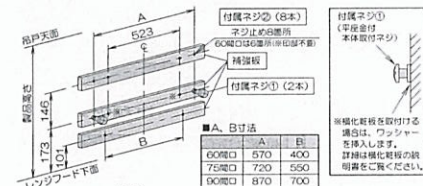
- コンセントが本体上方の後壁にあることを確認してください。
(電源コードの長さ、ダクト配管などとの干渉に注意してください。)

タカラレンジフードファンは20〜25kgあります。
重量に十分耐える取付を行ってください。

排気方向の決定とダクト配管工事について

本製品はフードと本体の独立方式で、排気口位置(排気・右排気)を選択できます。フードと本体の独立前に設置条件(建物側の梁やダクト位置)を確認し、排気口位置を決定してください。

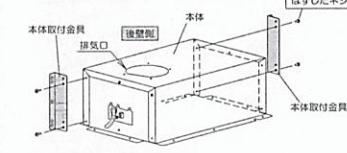
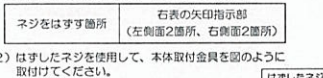
- 製品寸法図と「[4]排気ダクトの接続」を参照し、正しくダクト配管工事ができていることを確認してください。



【2】以降の説明は左排気の場合を示します。右排気の場合もフードと本体の接続向きに注意し、同様に設置してください。

[2] フードと本体の組立

1. 本体へ本体取付金具を取付けます。
(1) 本体のネジ(左右4箇所)をはすしてください。



2. 排気金具を取付けます。
・付属ネジ④(4本)を使用して、本体へ取付けてください。
右図は「排気タイプ(風圧シャッター)」の場合を示します。

排気タイプ(電動シャッター)の場合

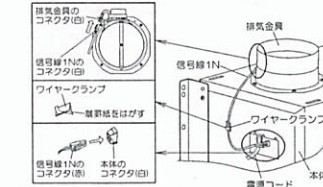
- 別売部品「EDダクト金具U/FU」を使用します。
- 「EDダクト金具U/FU」の取付方法は、付属の説明書をご覧ください。

- 「EDダクト金具U/FU」は、下記に取付けてください。

- (1) 付属ネジ③(4本)を使用して、排気金具を本体へ取付けてください。

- (2) 信号線1Nのコネクタ(赤)を本体のコネクタへ、コネクタ(白)を排気金具のコネクタへ接続してください。

- (3) ワイヤークラップは本体の適当な場所に貼付けて、信号線1Nを固定してください。

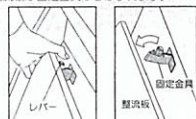


同時給排気タイプの場合

- 別売部品「給排セットU/FU」を使用します。
- 取付方法は「給排セットU/FU」の説明書をご覧ください。

4. 整流板をはずします。

- (1) 下図のように両手で整流板をしっかり支えてください。
- (2) 指で固定金具のレバーを手前へ動かしてください。



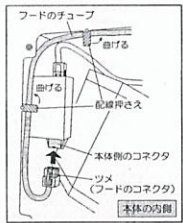
5. グリスフィルターをはずします。

- (1) グリスフィルターのつまみをしっかり握ってください。
- (2) 後方へ押して手前の溝からはずしてください。

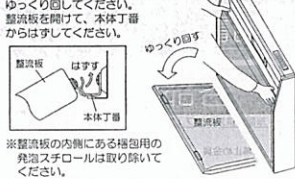


8. コネクタを接続します。

- ・フードのコネクタをツメを手前にして、本体側のコネクタと確実に接続してください。
- ・フードのチューブ(リッド線)は、配線押さえを曲げて固定してください。



- (3) 整流板を両手で支えたまま、ゆっくり回してください。
- (4) 整流板を開いて、本体下部からはずしてください。



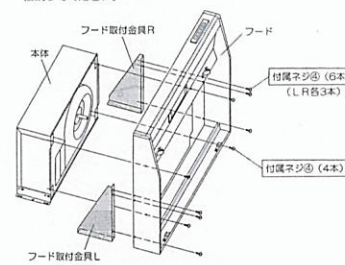
- ※整流板の内側にある極用用の発泡スチロールは取り除いてください。

6. フード取付金具を取付けます。

- ・付属ネジ⑥(6本)を使用して、フード内側から取付けてください。

7. フードと本体を接続します。

- ・付属ネジ④(4本)を使用して、フード内側から接続してください。



[3] 壁面への取付

取付は付属ネジで確実にこなしてください。

1. フードを壁面へ引っ掛けます。

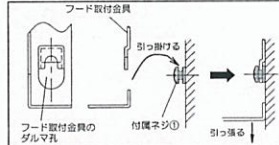
- (1) 事前に取付けた付属ネジ②(2本)へ、フード取付金具(ガルマシ)を引っ掛けてください。

引っ掛かりの場合

- A. フード取付金具を壁面へ寄せ、取付けてください。
- B. 付属ネジ②を少し緩めてください。(Aをして、引っ掛かりの場合のみ)

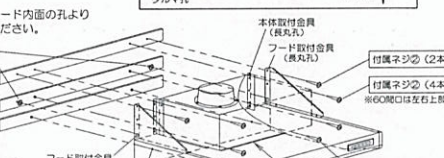


- (2) 引っ掛けた後、フードを下へ引っ張り、所定の位置に合せてください。



2. フードを確実に固定します。

- ・フード取付金具、本体取付金具、およびフード内側のネジより付属ネジ②(2本)を事前に取付(左右)。



取付後、指定ネジで確実に固定されているか確認してください。
75・90mmは合計10箇所
60mmは合計8箇所

[4] 排気ダクトの接続

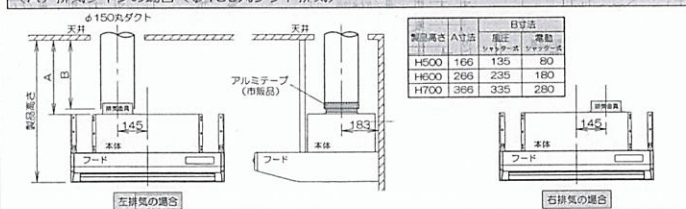
ダクト接続をする場合、建築基準法(昭和55年)および消防法などの関連法規に従って有資格者が行なってください。

1. φ150丸ダクトが図の位置に設置されていることを確認してください。

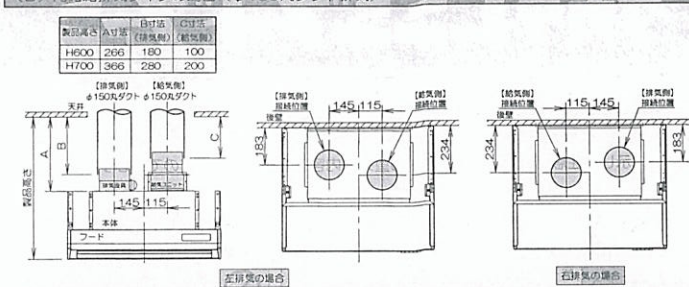
2. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

- (この作業は、有資格者に依頼してください。)
- ・空気の漏れがないように確実に行なってください。

(A) 排気タイプの場合(φ150丸ダクト排気)



(B) 同時給排気タイプの場合(φ150丸ダクト排気)

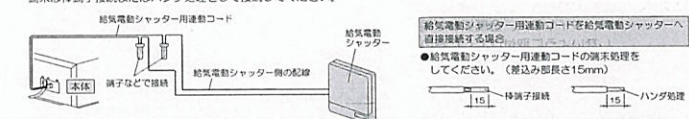
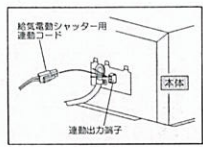


[5] 給気電動シャッターの接続

別売部品「給気電動シャッター」を接続する場合に行います。

- レンジフードと給気電動シャッターを連動して使用することができます。(VMR-AJ、BJ型のみ)
- 接続線の設置および接続は、電気工事士などの有資格者に依頼してください。
- 接続線が設置済みの場合は、電気設備技術基準や内規に従っているか確認してください。
- 詳細は給気電動シャッターの説明書をご覧ください。

1. 給気電動シャッター用連動コード(付属部品)を本体へ接続します。
・給気電動シャッター用連動コードを本体の連動出力端子へ接続してください。
2. 給気電動シャッター用連動コードと給気電動シャッター側の配線と接続します。
・給気電動シャッター用連動コードと給気電動シャッター側の配線との接続は、電気工事士などの有資格者に依頼してください。
・給気電動シャッター用連動コードは、設置後に点検可能な範囲で使用してください。
・給気電動シャッター用連動コードを給気電動シャッターの連結端子へ直接接続する場合、端末は端子接続またはハンダ処理をして接続してください。



[6] 電源の接続

電源プラグをコンセントに差し込みます。コンセントは専用のものを使用してください。
電気工事は電気工事店に依頼してください。
(電気設備技術基準や内規に従っていることを、電気工事店に確認してください。)

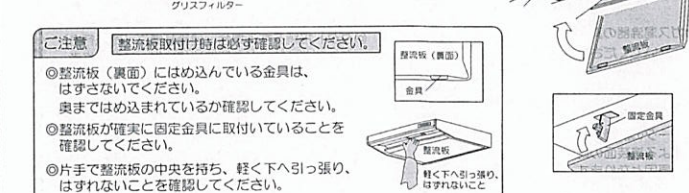
[7] 前面パネルの取付

排気タイプは前面パネルに付属している説明書をご覧ください。
同時給排気タイプは「給排セットU/FU」の説明書をご覧ください。

[8] 整流板の取付

取付方法は【2】で整流板をはずしたときと逆の要領で行なってください。

1. グリスフィルターを取付けます。
・グリスフィルターを後部の溝にはめ込み、押しながら手前の溝にはめてください。
2. 整流板を本体下部に取付けます。
3. 整流板を固定金具へ取付けます。
・整流板を両手で支え、手前に引きながらゆっくりと回して取付けてください。



[9] 試運転

- 操作スイッチで動作確認をしてください。
- RC、BRC型はリモコンでも動作確認をしてください。
- 本体、フード、前面パネル、および各部品の取付が確実に振動や異常音がないか確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪府城東区鶴野東1丁目2番1号
TEL:06/6962-1531